

臨床研究へのご協力のお願い

大阪回生病院では、下記の研究を実施しております。通常の診療で得られたデータを個人が特定されない形で利用いたします。本研究へのご協力を希望されない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。その場合でも、診療上の不利益が生じることは一切ありません。

〔研究課題名〕

終夜パルスオキシメトリ波形データと機械学習を用いた2型糖尿病患者におけるインスリン分泌能および糖尿病合併症の予測モデル構築に関する研究

〔研究機関〕

大阪回生病院 糖尿病内分泌内科

〔研究責任者〕

大澤 彩恵子 大阪回生病院 糖尿病内分泌内科

〔研究の目的〕

2型糖尿病患者では閉塞性睡眠時無呼吸症候群の合併頻度が高く、睡眠中の間欠性低酸素がインスリン分泌能やインスリン抵抗性、糖尿病合併症に影響を及ぼすことが知られています。本研究では、教育入院中に施行した終夜パルスオキシメトリの波形データおよび臨床データを用いて、機械学習によりインスリン分泌能および糖尿病合併症（糖尿病性腎症、網膜症等）を予測するモデルを構築し、睡眠中の呼吸パターンと糖尿病病態との関連を明らかにすることを目的とします。

〔研究の方法〕

本研究は既存資料のみを用いた後ろ向き観察研究であり、新たな試料の採取や追加の検査は行いません。また、個人が直接同定される情報は収集いたしません。

●対象となる患者さん：当院にて教育入院を施行し、入院中に終夜パルスオキシメトリを受けられた2型糖尿病患者のうち、入院前後の採血データ等の臨床情報が電子カルテ上に保管されている方

●利用する情報：終夜パルスオキシメトリの波形データ、年齢、性別、BMI、罹病期間、HbA1c、血中C-peptide、eGFR、尿中アルブミン、糖尿病合併症の有無、処方内容等

●研究期間：倫理委員会承認後～2030年3月31日

〔個人情報の取り扱い〕

利用する情報からは、お名前・生年月日・カルテ番号・住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除したうえで解析を行います。解析用データはセキュリティが担保された院内の環境でのみ取り扱います。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

〔研究へのご協力を希望されない場合〕

本研究への協力を希望されない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。データを解析対象から除外いたします。ご連絡をいただかなかった場合でも、個人情報は厳重に管理され、研究目的以外には使用されません。

〔問い合わせ先〕

〒532-0003 大阪市淀川区宮原 1-6-10

大阪回生病院 糖尿病内分泌内科 大澤 彩恵子

電話 06-6393-6234